# 環境庁殿

# 試 験 報告書

フタルイミドのオオミジンコ(Daphnia magna)に対する繁殖阻害試験

(試験番号: NMMP/E98/3010)

平成11年12月13日作成

株式会社 東レリサーチセンター

# 陳 述 書

株式会社 東レリサーチセンター 名古屋研究部

試験委託者 : 環境庁

表題 : フタルイミドのオオミジンコ(Daphnia magna)に対する繁殖阻害試験

試験番号 : NMMP/E98/3010

上記試験は環境庁のGLP規則に従って実施したものである。

平成 // 年/2月/3日

運営管理者

# 信頼性保証証明

株式会社 東レリサーチセンター 名古屋研究部

試験委託者 : 環境庁

表題

: フタルイミドのオオミジンコ(Daphnia magna)に対する繁殖阻害試験

試験番号

: NMMP/E98/3010

本試験は試験計画書および標準操作手順書に従って実施され、本報告書には試験に使用した方法、手順が正確に記載されており、試験結果は生データを正確に反映していることを下記の通り確認した。

記

実施日

運営管理者および 試験責任者への報告日

試験実施状況査察

平成 // 年 // 月 26日

平成 // 年 // 月 分 日

試験報告書監査

平成 // 年 / 斗月 / p 日

平成 // 年 / 月 / 0 日

平成 // 年 / 4 月 / 3 日

信頼性保証担当者

# 試験実施概要

1. 表題 : フタルイミドのオオミジンコ(Daphnia magna)に対する繁殖阻害試験

2. 試験目的 : フタルイミドについて、オオミジンコ(Daphnia magna)に対する繁殖阻害試

験を 21 日間行い、最小作用濃度(LOEC)と最大無作用濃度(NOEC)を求め、可

能な限り 50%繁殖阻害濃度 (EC50)も求める。

3. 適用ガイドライン: 本試験は、0ECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類、急性游泳

阻害試験および繁殖試験」(1984 年 4 月採択)の改訂版であるガイドライ

ン No. 211「オオミジンコ繁殖試験」 (1997 年 4 月提案) に準拠して実施し

た。

4. 適用GLP : 本試験は環境庁のGLP規則に準拠した。

5. 試験委託者

名称 : 環境庁

住所 : (〒100-8975) 東京都千代田区霞が関1-2-2

委託責任者 : 企画調整局環境保健部環境安全課環境リスク評価室 室長補佐

6. 試験受託者

名称 : 株式会社 東レリサーチセンター

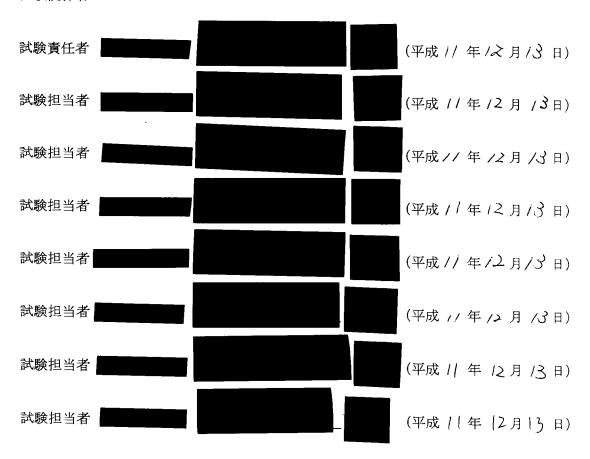
所在地 : (〒103-0022) 東京都中央区日本橋室町3-1-8 都ビル内

7. 試験施設

名称 : 株式会社 東レリサーチセンター 名古屋研究部

所在地 : (〒455-8502) 愛知県名古屋市港区大江町9-1

#### 8. 試験関係者:



9. 試験期間: 試験開始日 平成 10年 12月 18日

**暴露期**間 平成 11 年 11 月 10 日 ~ 平成 11 年 12 月 1 日

試験終了日 平成 // 年/之月 /3日

#### 10. 保管:

試験計画書、生データ、記録文書および試験報告書は、試験報告書作成後10年間、株式会社 東レリサーチセンター名古屋研究部の保管施設に保管する。その後の保管については試験委託者と協議のうえ決定する。

# 目 次

		真
要	旨	7
1	被験物	勿質
	1. 1	名称、構造式および物理化学的性状9
	1. 2	供試試料9
	1.3	被験物質の確認、保管方法および保管条件下での安定性9
2	供試	生物
3	試験	方法
	3. 1	試験条件10
	3. 2	希釈水11
	3. 3	試験容器および恒温槽等11
	3.4	試験濃度の設定11
	3.5	試験液の調製11
	3.6	試験液の分析12
	3. 7	試験操作12
4	結果の	の算出
	4. 1	親ミジンコの半数致死濃度 (LC50) の算出13
	4.2	50%繁殖阻害濃度 (ErC50) の算出13
	4.3	最大無作用濃度 (NOECr)および最小作用濃度 (LOECr)13
5	結果:	および考察14
	5. 1	試験成績の信頼性に影響を及ぼしたと思われる環境要因14
	5. 2	試験液中の被験物質濃度14
	5. 3	ミジンコの観察結果14
	5.4	親ミジンコの半数致死濃度 (LC50)15
	5. 5	50%繁殖阻害濃度 (ErC50)15
	5.6	累積産仔数に及ぼす最大無作用濃度 (NOECr)および最小作用濃度 (LOECr)15
	5. 7	試験液の水温、溶存酸素濃度、pHおよび全硬度15
7	Table	1-1~11 16~29
F		1, 2 20, 23
		料-1 希釈水(M4 調製水)30
		料-2 試験液の分析方法32
1	付属資	料-3 ミジンコの観察結果 40

#### 試験委託者

環境庁

### 表 題

フタルイミドのオオミジンコ (Daphnia magna)に対する繁殖阻害試験

### 試験番号

NMMP/E98/3010

#### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年4月採択)の改訂版であるガイドライン No. 211「オオミジンコ繁殖試験」(1997年4月提案)に準拠して実施した。

1)被験物質

: フタルイミド

2)暴露方法

: 半止水式 (週に3回、試験液の全量を交換)

3) 供試生物

: オオミジンコ (Daphnia magna)

4)暴露期間

: 21 日間

5) 試験濃度

: 対照区、2.4mg/L、3.8mg/L、6.1mg/L、9.8mg/L、15.6mg/L および

25.0mg/L (公比1.6、設定濃度)

6)試験液量

: 1 容器 (連) につき 80 mL

7) 連数

:10 容器(連)/濃度区

8) 供試生物数

:10頭/濃度区(1連につき1頭)

9)試験水温

: 20±1℃

10) 照明

: 室内光、16 時間明/8 時間暗

11)被験物質の分析 : HPLC法

# 結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

実測濃度が設定濃度の±20%を外れたので結果の算出には実測濃度の時間加重平均値を用いた。

- 2) 21 日間の親ミジンコの半数 致死濃度 (LC50)
  - = 17.4mg/L (95%信頼区間: 8.8mg/L~1315mg/L)
- 3) 21 日間の 50% 繁殖阻害濃度 (ErC50)
  - = 15.8mg/L (95%信頼区間 : 13.6mg/L~19.4mg/L)
- 4) 21 日間の最大無作用濃度(NOECr) = 7.6mg/L
- 5) 21 日間の最小作用濃度(LOECr) = 13.3mg/L

(上記濃度は、実測濃度の時間加重平均値に基づく値である)

#### 1 被験物質

1.1 名称、構造式および物理化学的性状

名 称

: フタルイミド

(別名 IH-イソインドール-1,3(2H)-ジオン、識別符号 PI 、CAS No. 85-41-6)

構造式

分子式

 $: C_8H_5NO_2$ 

分子量

: 147. 14

1-オクタノール/水 分配係数 (logP):1.15

点蛹

: 233~238℃

沸点

:366℃

水への溶解度 : <1 m g / m L (19.5℃) (当施設測定結果360 m g / L)

[上記の数値は webkis-plus、Acros Organics、NTP の各データベースから引用した] webkis-plus:神奈川県化学物質データベース NTP:National Toxicology Program

1.2 供試試料

純度

:99.0%以上

ロット番号

: WTE1463

供給者

供給量

:25g×5本

入手目

: 平成10年11月11日

外観

:白色粉末

- 1.3 被験物質の確認、保管方法および保管条件下での安定性
  - 1) 保管方法

被験物質は光を遮断した試料保管庫に室温で保管した。

2) 被験物質の確認および保管条件下での安定性

入手した被験物質について赤外吸収スペクトル、NMRスペクトルの測定および高速液 体クロマトグラフ分析を行い、被験物質の構造と矛盾が認められないこと、および純度を 確認した。試験終了後にも同様に測定・分析し、試験開始前に測定・分析したスペクトル およびクロマトグラムと比較した結果、変化は無かった。

従って、被験物質は当研究部の試料保管庫に保管中は安定であったと判断された。

#### 2 供試生物

試験には生後24時間以内のオオミジンコ(Daphnia magna)の幼体を用いた。

本種は、平成7年11月15日国立環境研究所より入手したものを、当研究部において継代飼育しているものである。また、基準物質(重クロム酸カリウム、試薬特級)による48時間の半数遊泳阻害濃度(EiC50)は 0.90 mg/Lであった。

#### 供試する幼体を得るためのミジンコの飼育方法

継代中のものから幼体を抱えた肉眼的に健康かつ十分な大きさの雌成体を選別して、別に用意したビーカーに移し、翌日に産出された幼体を別のビーカーに分けた。この幼体(平成11年10月21日生まれ)を供試ミジンコの親とし、以下の条件で飼育した。成熟し幼体を産むようになったら、1週間に少なくとも2回以上幼体を除去した。3週目に入り暴露開始前日に、その前20日間の死亡率が0.0%で休眠卵や雄が発生しなかったバッチから、育房内に幼体を持つ雌成体を選別し、翌日(24時間以内)産出された幼体を試験に用いた(平成11年11月10日暴露開始)。

飼育水 : 希釈水(3.2参照)

飼育密度 : 20~40 頭/L 飼育水(但し、成熟個体の場合は、20頭以下/Lとした)

水温 : 20±1℃

照明 : 室内光、16時間明(1200 lux以下)/8時間暗

餌 : Chlorella regularis

給餌量 : ミジンコ1頭当たり0.1~0.2 mgC (有機炭素含量) /日

#### 3 試験方法

3.1 試験条件

1) 暴露方法 : 暴露は半止水式で行い、週に3回、試験液を全量交換した。

2) 暴露期間 : 21日間

3) 試験液量 : 1 容器 (連) につき 80 mL

4) 連数 : 10容器 (連) / 濃度区

5) 供試生物数:10頭/濃度区(1連につき1頭)

6) 試験水温 : 20±1℃

7) 照明 : 室内光、16時間明(12001ux以下)/8時間暗

8) 餌 : Chlorella regularis

9) 給餌量 : ミジンコ1頭当たり 0.1~0.2 mgC(有機炭素含量)/日

#### 3.2 希釈水

OECD改訂ガイドライン No.211の付表 (ANNEX 2) に記載してある Elendt M4を用いた。 希釈水の全硬度は247mg/L(CaCO<sub>3</sub>換算)、pHは7.0であった。

[付属資料-1 (p. 30)]

#### 3.3 試験容器および恒温槽等

試験容器

: 100mL 容、ガラス容器

恒温槽

: 恒温水槽および水循環装置(ヤマト科学 クールライン CL100)

水温計

: p H計内蔵温度計(堀場製作所 カスタニー LAB pH メーター F-22)

p H計

: 堀場製作所 カスタニー LAB pH メーター F-22

溶存酸素計 : 堀場製作所 DO メーター OM-14

電気伝導率計 :全硬度測定(東亜電波 ポータブル電気伝導率計 CM-14P)

## 3.4 試験濃度の設定

オオミジンコに対する48時間急性遊泳阻害試験の結果(48hr-EiC50値= 20.8mg/L)を参考 にして、公比 1.6で6段階の濃度を設定した。各濃度は以下のとおりである。

対照区、2.4mg/L、3.8mg/L、6.1mg/L、9.8mg/L、15.6mg/Lおよび25.0mg/L

# 3.5 試験液の調製

- 1) 試験開始前に調製した被験物質 200mg/L原液を換水毎に希釈水に添加し、設定濃度の試 験液を必要量調製した。
- 2) 希釈水のみの対照区を設けた。
- 3) 1 濃度区につき10個の試験容器を用意し、各試験容器に試験液を80mLずつ入れた。
- 4) 試験液の状態(外観等)を観察し、無色透明で沈殿等のないことを確認した。

# 3.6 試験液の分析

全濃度区(但し、各1試験容器)について、暴露期間中に3回(調製時および換水前で1回)、即ち試験開始時(0日目)、7日目および14日目の試験液調製時とそれぞれの2日後(換水前)に各ビーカーより試験液 1.5mLを採取し、HPLC分析により被験物質濃度を分析した。試験液の分析に際しては、測定日毎に標準溶液(濃度50.0mg/L)の測定を行い、検量係数を求めて被験物質濃度を測定した。

詳細は付属資料-2(p.32)に示した。

#### 3.7 試験操作

試験液の水温、溶存酸素濃度(D.O.)、pHおよび全硬度を測定後、先端を太くしたピペッターを用いて供試ミジンコを投入し、その時点を暴露開始時とした。その際、ピペッター内の飼育水が全量で試験液量に対して、1%以内となるようにした。その後、換水毎にミジンコを新しい試験液に移しかえ、21日後まで飼育した。暴露期間中は毎日一定量の給餌を行った(3.1参照)。

#### ・ミジンコの観察:

(親ミジンコ) 生死、遊泳状態および外観の異常の有無を毎日観察して、記録した。計 数後の死亡個体は取り除いた。

(産出幼体) 最初の産仔から毎日幼体の生存数を計数し、計数後の幼体は取り除いた。 死亡幼体、堕胎卵、休眠卵の発生等についてはその有無を毎日観察し記録した。最初の幼体産出日を、初産日として記録した。

・水質測定 : 水温、溶存酸素濃度(D.O.)、p Hおよび全硬度を、全濃度区(但し、各1 試験容器)について、暴露期間中に3回(調製時および換水前で1回)換水 前後に測定した。

#### 4 結果の算出

#### 4.1 親ミジンコの半数致死濃度 (LC50) の算出

各濃度区での親ミジンコの死亡数と供試個体数 (10頭)から、Probit法により、21日間暴露の半数致死濃度 (LC50)およびその 95%信頼限界を算出した。

## 4.2 50%繁殖阻害濃度 (ErC50) の算出

各濃度区での生存親1頭当たりの平均累積産仔数(生存幼体)を用いて、Logit 法により、21日間暴露の50%繁殖阻害濃度(ErC50)およびその95%信頼区間を算出した。但し、供試個体数に対照区の平均累積産仔数を、生存数に各濃度区での平均累積産仔数を適用して計算した。

# 4.3 最大無作用濃度 (NOECr)および最小作用濃度 (LOECr)

各試験容器毎の21日間の生存親1頭当たりの累積産仔数(生存幼体)を算出した。対照 区と濃度区について、Bartlettの等分散検定、一元配置分散分析(ANOVA)およびDunnett の多重比較検定を行った。

対照区と有意差の認められない最高濃度(最大無作用濃度: NOECr)および有意差の認められる最低濃度(最小作用濃度: LOECr)を決定した。

統計計算には吉岡義正 大分大学教育学部教授により生態影響試験のEC50, LC50, NOECを計算するために開発されたプログラム [EcoTox-Statics(Version 1.1)] を用いた。

#### 5 結果および考察

5.1 試験成績の信頼性に影響を及ぼしたと思われる環境要因なし。

## 5.2 試験液中の被験物質濃度

暴露開始時(0日目)、7日目および14日目の試験液調製時の被験物質濃度は $1.6\sim19.8$ mg/L (設定濃度 $2.4\sim25.0$ mg/L) であり、設定濃度に対する割合は $53.8\sim79.2$ %であった。また、それらの2日後、換水前の濃度は $0.9\sim10.8$ mg/Lであり、設定濃度に対する割合は $28.2\sim43.6$ %であった。

[Table 1-1(p. 16, 17), Table 1-2(p. 18), 付属資料-2(p. 32)]

実測濃度が設定濃度の±20%を外れたので結果の算出には実測濃度の時間加重平均値を 用いた。

## 5.3 ミジンコの観察結果

# 親ミジンコの死亡数および死亡率

対照区での親ミジンコの死亡率は、暴露終了時で0%であり、試験成立条件である20%以下の基準を満たした。

濃度区では暴露終了時の親ミジンコの死亡率が最低濃度区(1.3mg/L) では、20%、最高 濃度区(13.3mg/L) では、70%であった。 [Table 2-1, 2-2(p. 19), Figure 1(p. 20)]

#### 初産日

対照区での親ミジンコの初産日は暴露開始7~11日後であった。最低濃度区(1.3mg/L)では、親ミジンコの初産日は暴露開始7~8日であり、最高濃度区(13.3mg/L)では、暴露開始7~10日後であった。 [Table 3(p.21)]

## 平均累積産仔数

対照区の21日間での親ミジンコ1頭当たりの平均累積産仔数は148.8頭であり、試験成立条件である60頭以上の基準を満たした。

濃度区の21日間での親ミジンコ1頭当たりの平均累積産仔数は、最低濃度区(1.3mg/L)で、148.4頭、最高濃度区(13.3mg/L)では、68.0頭であった。

[Table 4(p. 22), Figure 2(p. 23), 付属資料-3(p. 40)]

#### 休眠卵の発生等

対照区、濃度区において、休眠卵等は全く生じなかった。

5.4 親ミジンコの半数致死濃度 (LC50)

21日間暴露の親ミジンコの半数致死濃度 (LC50) は17.4mg/Lであり、その95%信頼区間は8.8~1315mg/Lであった。[Table 5 (p. 24)]

5.5 50%繁殖阻害濃度 (ErC50)

21日間暴露の50% 繁殖阻害濃度 (ErC50)は15.8mg/Lであり、その95%信頼区間は13.6~19.4mg/Lであった。[Table 6 (p. 24)]

5.6 累積産仔数に及ぼす最大無作用濃度 (NOECr)および最小作用濃度 (LOECr)

親ミジンコ1頭あたりの累積産仔数に及ぼす21日間の最大無作用濃度 (NOECr)は 7.6mg/Lであり、最小作用濃度 (LOECr)は 13.3mg/Lであった。 [Table 7 (p. 25)]

5.7 試験液の水温、溶存酸素濃度、p H および全硬度

21日間の暴露期間中の水温は19.6~20.9℃であり、設定範囲(20℃±1℃)内であった。 溶存酸素濃度は7.3~8.6mg/Lであり、全ての濃度区で飽和溶存酸素濃度の60%以上が維持された(20.0℃の飽和溶存酸素濃度:8.84mg/L)。

p Hは6.8~7.4であり、変動は1.5 以内であった。

全硬度は238~249mg/L(CaCO<sub>3</sub>換算)であり、設定範囲(140mg以上/L(CaCO<sub>3</sub>換算))内であった。 [Table 8(p. 26), Table 9(p. 27), Table 10(p. 28), Table 11(p. 29)]

以上のことから、水温、溶存酸素濃度、pHおよび全硬度については、ミジンコの生育 条件として適切な範囲であったと思われる。

以上

Table 1-1 Measured Concentrations of Phthalimide during a 21-day Exposure of Daphnia magna under Semi-Static Test Conditions

Nominal	Measured Conc	entration (mg/L)	Percent	of Nominal
Concentration	0 day	2 day	0 day	2 day
(mg/L)	new	old	new	old
Control	<0.1	<0.1	_	_
2.4	1.6	0.9	66.7	37.5
3.8	2.4	1.3	63.2	34.2
6.1	3.5	2.2	57.4	36.1
9.8	5.5	3.7	56.1	37.8
15.6	8.9	6.1	57.1	39.1
25.0	13.7	10.7	54.8	42.8

Nominal	Measured Conc	entration (mg/L)	Percent	of Nominal
Concentration	7 day	9 day	7 day	9 day
(mg/L)	new	old	new	old
Control	<0.1	<0.1	<del>-</del>	_
2.4	1.7	0.9	70.8	37.5
3.8	2.7	1.4	71.1	36.8
6.1	4.4	2.3	72.1	37.7
9.8	7.0	3.5	71.4	35.7
15.6	8.4	4.4	53.8	28.2
25.0	18.3	8.9	73.2	35.6

 ${\tt new : freshly \ prepared \ test \ solutions}$ 

Table 1-1 Continued

Nominal	Measured Cond	centration (mg/L)	Percent	of Nominal
Concentration	14 day	16 day	14 day	16 day
(mg/L)	new	old	new	old
Control	<0.1	<0.1	-	_
2.4	1.9	1.0	79.2	41.7
3.8	3.0	1.5	78.9	39.5
6.1	4.8	2.5	78.7	41.0
9.8	7.7	4.1	78.6	41.8
15.6	12.3	6.8	78.8	43.6
25.0	19.8	10.8	79.2	43.2

 $\ \ \, \text{new :freshly prepared test solutions} \ .$ 

Table 1-2 Time-weighted Means of Measured Concentrations of Phthalimide during a 21day Exposure of *Daphnia magna* under Semi-Static Test Conditions

Nominal Concentration (mg/L)	Time-weighted Mean (mg/L)	Percent of Nominal (%)
Control	-	<del>-</del>
2.4	1.3	53.8
3.8	2.0	52.6
6.1	3.2	52.5
9.8	5.1	52.0
15.6	7.6	48.7
25.0	13.3	53.2

$$Time-weighted\ Mean=\frac{Total\ Area}{Total\ Days}$$

$$Area = \frac{Conc0 - Conc1}{Ln(Conc0) - Ln(Conc1)} \times Days$$

Conc0 is the measured concentration at the start of each renewal period.

Conc1 is the measured concentration at the end of each renewal period.

Days is the number of days in the renewal period.

Table 2-1 Cumulative Numbers of Dead Parental Daphnia

Measured Co	oncenti	ation	1				·				Days											
(mg/L)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
Control	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2	2	2	2	2	2
2. 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	. 0	0	0	0	0	0	0	0
5. 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
7. 6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
13. 3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7

Table 2-2 Mortality (%) of Parental Daphnia

Measured C	oncentration		D	ays			
(mg/L)	1	2	4	7	14	21	
Control	0	0	0	0	0	0	
1. 3	0	0	0	0	10	20	
2. 0	0	0	0	0	0	0	
3. 2	0	0	0	0	0	0	
5. 1	0	0	0	0	0	10	
7. 6	0	0	0	0	0	10	
13. 3	0	0	0	0	60	70	ł

Figure 1 Cumulative Numbers of Dead Parental Daphnia

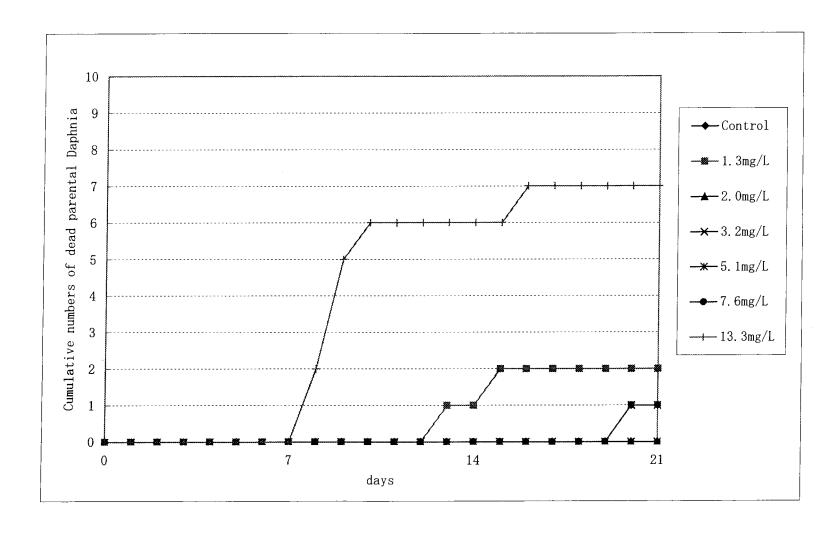


Table 3 Time (day) to First Brood Production

			N		oncentration :/L)	n	
Vessel No.	Control	1.3	2.0	3.2	5.1	7.6	13.3
1	7	7	7	11	7	8	7
2	7	8	12	7	7	7	_
3	8	7	7	7	7	·7	8
4	9	7	7	7	7	7	10
5	11	7	8	7	7	7	8
6	8	7	7	8	7	9	_
7	8	7	10	8	8	7	8
8	8	7	7	7	7	7	8
9	8	7	9	7	8	7	7
10	9	7	8	7	7	10	7
Mean	8.3	7.1	8.2	7.6	7.2	7.6	7.9

Table 4 Mean Cumulative Numbers of Juveniles Produced per Adult ( $\Sigma$ F1/P)

Measured Cor	ncent <u>r</u> a	tion							·	Days											
(mg/L)	11	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
Control	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2. 3	10. 3	14. 5	23.9	39. 3	47.8	59. 4	78. 4	86. 9	95. 4	113.0	120. 1	139. 7	148. 5	148.8
1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14. 4	14. 4	17.8	45.0	45. 0	49.5	84. 6	84.8	89. 6	114. 4	114. 4	114. 4	148. 4	148. 4	148. 4
2. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6. 9	10. 1	13.0	35. 2	35. 2	41.3	72. 1	72. 1	79. 9	98. 2	102. 1	105. 3	128. 4	138. 3	138. 3
3. 2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10. 5	13. 6	13.6	39. 4	43. 4	43. 4	76. 0	80. 7	80. 7	107. 0	110. 4	110. 4	127. 9	138.7	138. 7
5. 1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11. 3	12. 4	15. 9	41.7	45. 1	49. 7	83. 4	88.0	91. 1	104. 7	108. 3	108. 3	137. 7	145. 4	145. 4
7. 6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.6	11. 0	11. 9	33. 9	36.8	45. 1	70. 1	74. 6	83.8	105. 3	108. 4	108. 4	125. 0	136. 1	140.8
13. 3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4. 0	8. 7	8. 7	26. 7	28. 7	29. 0	38. 3	45. 0	45. 0	53. 0	56. 7	56. 7	68. 0	68.0	68. 0

Figure 2 Mean Cumulative Numbers of Juveniles Produced per Adult ( $\Sigma$ F1/P) during 21 days

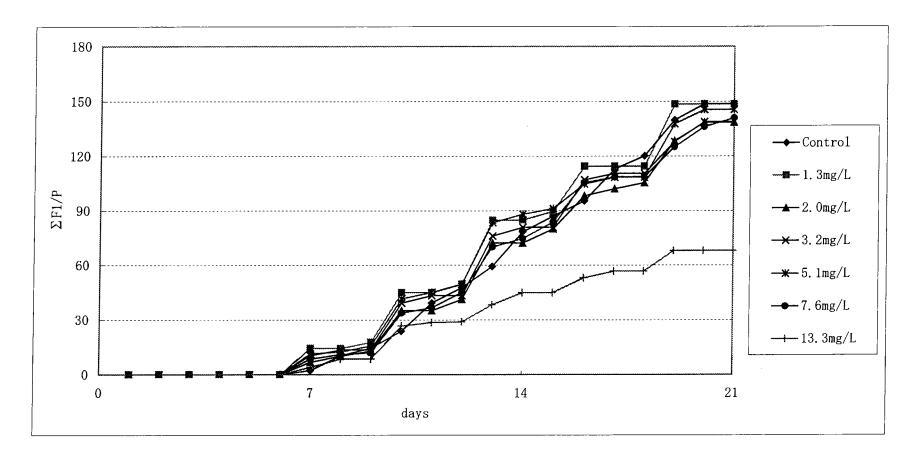


Table 5. Calculated LC50 Value for Parental Daphnia

Exposure Period (day)	LC50 (mg/L)	95 % Confidence Limits (mg/L)	Statistical Method
21	17.4	8.8 ~ 1315	Probit

Table 6. Calculated ErC50 Value for Inhibition of Reproduction

Exposure Period (day)	ErC50 (mg/L)	95 % Confidence Limit (mg/L)	s Statistical Method
21	15.8	13.6 ~ 19.4	Logit

Table 7 Cumulative Numbers of Juveniles Produced per Adult Alive for 21 Days

			Me		oncentrat	ion	
Vessel No.	Control _	1.3	2.0	3.2	g/L) 5.1	7.6	13.3
1	139		159	115	153	143	
2	153	_	82	171	135	147	
3	151	151	163	123	143	162	_
4	185	143	129	145	147	150	60
5	131	144	149	147	135	150	_
6	143	147	147	118	160	86	_
7	140	149	105	127	133		_
8	151	126	145	145	151	149	20
9	140	169	156	150	_	158	124
10	155	158	148	146	152	122	_
Mean	148.8	148.4	138.3	138.7	145.4	140.8	68.0
S.D.	14.8	12.4	25.9	17.5	9.5	23.4	52.5
Inhibition rat	e(%)	0.3	7.1	6.8	2.3	5.4	54.3
Significant di	fference*1						**

Were not calculated because the parental Daphnia was dead during a 21-days testing period.

<sup>\*1 :</sup> Indicates a significant difference by Dunnet multiple comparison procedure, Two-sided test.

<sup>\* :</sup> Indicates a significant difference( $\alpha$ =0.05) from the control.

<sup>\*\* :</sup> Indicates a significant difference( $\alpha$ =0.01) from the control.

Table 8 Temperature Values during a 21-day *Daphnia* Reproduction Inhibition Test (Semi-Static Test)

Measured			Tempera	ture(℃)		
Concentration (mg/L)	0 day new	2 day old	7 day new	9 day old	14 day new	16 day old
Control	20. 9	19. 9	20. 6	20.0	19. 6	20. 4
1.3	20.6	19. 9	20. 5	19. 9	19. 7	20. 1
2.0	20. 5	19.8	20. 6	19.8	19. 8	20. 0
3.2	20. 4	19.8	20. 7	19.9	19. 9	20. 0
5.1	20. 3	20. 0	20. 6	19.9	19. 9	20. 1
7.6	20. 4	20. 0	20. 6	19.8	19. 9	20. 0
13.3	20. 4	20. 0	20. 4	19.8	19. 9	20. 0

old :test solutions after 2 days exposure

Table 9 Dissolved Oxygen Concentration (D.O.) during a 21-day Daphnia Reproduction Inhibition Test (Semi-Static Test)

Measured	Dis	solved (	Oxygen Co	oncentra	tion (ma	g/L)
Concentration	0 day	2 day	7 day	9 day	14 day	16 day
(mg/L)	new	old	new	old	new	old
Control	7.8	7. 4	8. 4	8. 0	8. 6	7.8
1.3	7. 7	7. 3	8. 2	7. 9	8. 4	7. 7
2.0	7. 6	7. 3	8. 2	7. 9	8. 4	7. 8
3.2	7.8	7. 5	8. 3	7. 9	8. 4	7. 6
5.1	7.8	7. 4	8. 2	8.0	8. 2	7. 6
7.6	7.8	7. 6	8, 2	7. 9	8. 1	7.8
13.3	7.9	7. 6	8.2	8. 2	8. 1	7. 8

Table 10  $\,$  pH during a 21-day  $\it Daphnia$  Reproduction Inhibition Test (Semi-Static Test)

Measured				рН		····
Concentration (mg/L)	0 day new	2 day old	7 day _new	9 day old	14 day new	16 day old
Control	7. 0	7. 1	7. 0	7. 3	6.8	6. 9
1.3	7. 0	7. 3	7. 1	7. 4	6. 9	7. 0
2.0	7. 1	7. 3	7. 1	7.4	7. 0	7. 1
3.2	7. 1	7. 4	7. 2	7.4	7. 1	7. 2
5.1	7. 1	7. 4	7. 2	7. 4	7. 1	7. 2
7.6	7. 1	7. 4	7. 2	7.4	7. 1	7. 2
13.3	7. 1	7. 4	7. 2	7.4	7. 1	7. 3

old :test solutions after 2 days exposure

Table 11 Total Hardness(as  $CaCO_3$ ) during a 21-day *Daphnia* Reproduction Inhibition Test (Semi-Static Test)

Measured		Total H	lardness	(as CaCC	) <sub>3</sub> , mg/L)	
Concentration (mg/L)	0 day new	2 day old	7 day new	9 day old	14 day new	16 day old
Control	247	241	242	239	238	244
1.3	248	244	245	247	244	245
2.0	249	244	245	247	244	245
3.2	249	244	246	247	245	245
5.1	249	245	245	247	245	245
7.6	248	245	245	246	245	244
13.3	249	245	245	246	245	244

old :test solutions after 2 days exposure

# 付属資料-1

希釈水 (M4 調製水) (全1頁)

# Appendix 1 M4 medium

Salts and Vitamines	Concentration (mg/L)
H <sub>3</sub> BO <sub>3</sub>	2. 860
$MnC1_2 \cdot 4H_2O$	0. 361
LiCl	0. 306
RbC1	0. 071
SrCl <sub>2</sub> .6H <sub>2</sub> 0	0. 152
NaBr	0. 016
Na <sub>2</sub> MoO <sub>4</sub> ·2H <sub>2</sub> O	0.063
CuCl <sub>2</sub> ·2H <sub>2</sub> O	0. 017
${\rm ZnCl}_2$	0. 013
CoCl <sub>2</sub> ⋅6H <sub>2</sub> O	0. 010
KI	0. 00325
Na <sub>2</sub> SeO <sub>3</sub>	0. 00219
NH <sub>4</sub> VO <sub>3</sub>	0. 00058
Na <sub>2</sub> EDTA·2H <sub>2</sub> O	2. 5
FeSO <sub>4</sub> . 7H <sub>2</sub> O	0. 996
MgSO <sub>4</sub> ⋅7H <sub>2</sub> O	123. 3
KC1	5. 8
NaHCO <sub>3</sub>	64. 8
NaNO <sub>3</sub>	0. 274
KH <sub>2</sub> PO <sub>4</sub>	0. 143
K <sub>2</sub> HPO <sub>4</sub>	0. 184
Thiamine hydrochloride	0. 075
Cyanocobalamine(V.B <sub>12</sub> )	0. 001
D(+)Biotin(V.H)	0. 00075
CaCl <sub>2</sub> ·2H <sub>2</sub> O	293. 8
Na <sub>2</sub> SiO <sub>3</sub> .9H <sub>2</sub> O	10.0

付属資料-2

試験液の分析方法 (全7頁)

# 試験液の分析方法

#### 1 試験液の分析方法

各試験容器より試験液1.0~2.0 mL をバイアル瓶に採取する。 HPLCのオートサンプラーにセットして一定量を自動注入する。 検量線から被験物質濃度を求める。

#### 2 高速液体クロマトグラフィー (HPLC) 測定条件

カラム

: C18  $5 \mu m \phi$ ,  $4.6 mm \phi \times 150 mm$ 

カラム温度

: 40℃

検出波長

: 290 n m

注入量

: 20 µ L

移動相

: 水/アセトニトリル= 75/25

流量

: 1.0 mL/min

## 3 検量線

標準原液を希釈して、定量限界付近から予想測定濃度が含まれる5ポイントの標準液を 測定し、直線性を確認した。 [Figure 1(p.34)]

測定日毎に標準溶液(1ポイント)の測定を行い、この検量線により定量した。

#### 4 添加回収試験

希釈水に標準液の一定量を添加して、回収率を求めた。 フタルイミド 50.0mg/L 標準液の回収率は104.8%であった。

#### 5 クロマトグラム

代表的ないくつかのクロマトグラムを示した。

[ Figure 2(p. 35~p. 39)]

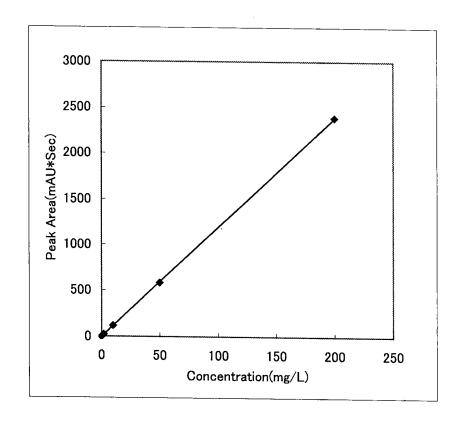
Figure 1 Calibration Curve of Phthalimide by HPLC Analysis

Input Data		
No.		
	Concentration(mg/L	Peak Area (mAU*Sec)
1	0.5	6.186
2	2.0	23.517
3	10.0	119.266
4	50.0	581.947
5	200.0	2390.312

 $X ext{(Concentration)} = Y ext{(Peak Area)} / 11.9331$ 

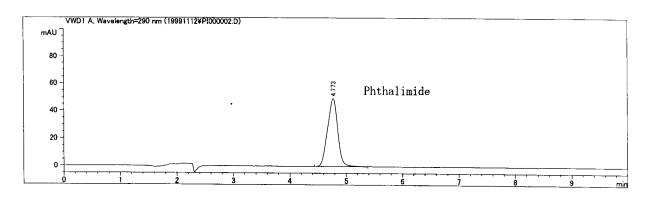
$$r^2 = 1.0000$$

 $r^2$ :coefficient of correlation

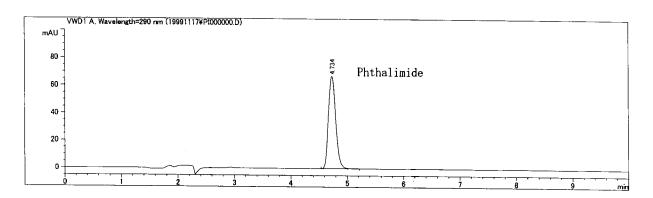


# Figure 2 Representative Chromatograms

# (1) Standard 50.0mg/L Day 0

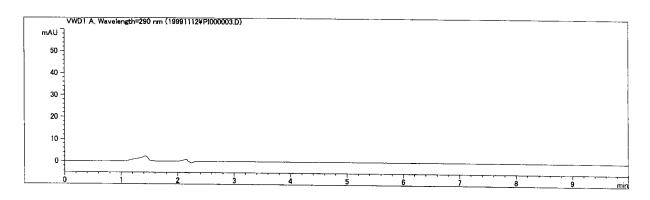


# (2) Standard 50.0 mg/L Day 7

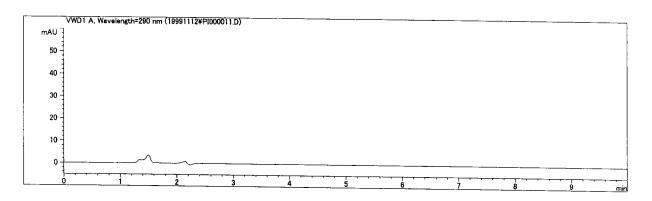


# Figure 2 Continued

(3) Control; Day 0 (new)

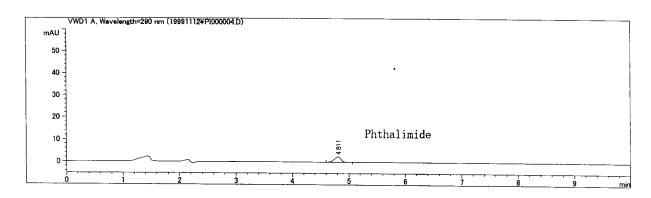


# (4) Control; Day 2 (old)

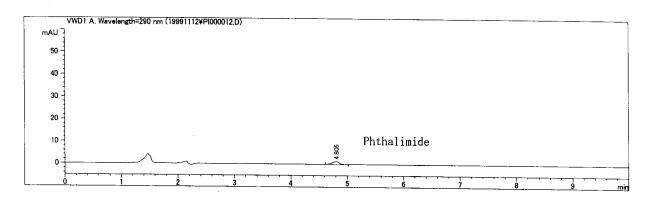


# Figure 2 Continued

# (5) 2.4 mg/L Nominal; Day 0 (new)

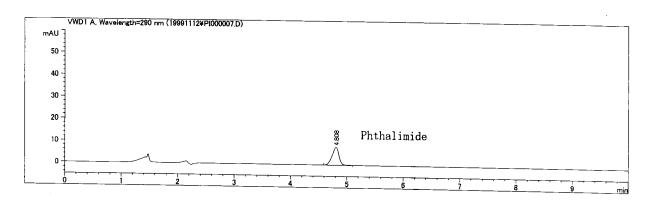


# (6) 2.4 mg/L Nominal; Day 2 (old)



# Figure 2 Continued

# (7) 9.8 mg/L Nominal; Day 0 (new)



# (8) 9.8 mg/L Nominal; Day 2 (old)

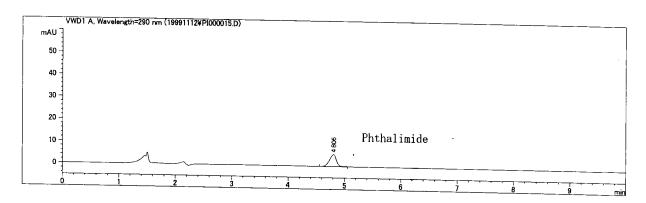
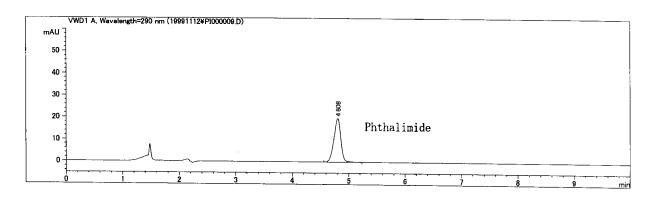
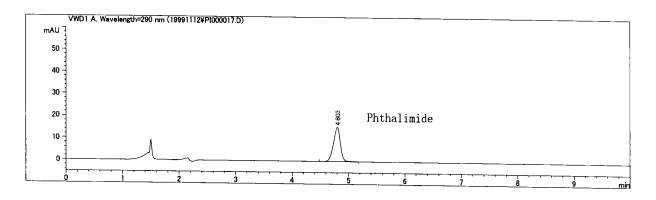


Figure 2 Continued

(9) 25.0 mg/L Nominal; Day 0 (new)



# (10) 25.0 mg/L Nominal; Day 2 (old)



付属資料-3

ミジンコの観察結果 (全7頁)

Appendix 3-1 Result of Reproduction Test

(Test Chemical: Phthalimide.

(Chemical Conc.: 0.0 mg/L. Dispersant conc.: 0.0 mg/L)

_								( (	hemica	l Conc.	:	0.0	mg/L,		Dispers	ant co	nc.:	0.0	mg/L)				_	
													Time											
Re	p.	Counts	11/11	11/12	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	12/1	Total
No	٠.		1d	2d	3d	4d	5d	6d	7d	8d	9d	10d	11d	12d	13d	14d	15d	16d	17d	18d	19d	20d	21d	
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
1	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	13	0	0	31	0	0	32	0	0	27	0	0	36	0	0	
	Cumulative repr	roductivity	0	0	0	0	0	0	13	13	13	44	44	44	76	76	76	103	103	103	139	139	139	139
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	10	0_	0	33	0	0	43	0	0	35	0	0	32	0	0	
	Cumulative repr	roductivity	0	0	0	0	0	0	10	10	10	43	43	43	86	86	86	121	121	121	153	153	153	153
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
3	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	16	0	30	0	0	41	0	0	23	0	0	41	0	0	
	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	16	16	46	46	46	87	87	87	110	110	110	151	151	151	151
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
4	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	44	0	0	48	0	0	36	39	0	0	
	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	0	18	18	18	62	62	62	110	110	110	146	185	185	185	185
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
5	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	44	0	0	48	0	0	15	0	
	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24	24	68	68	68	116	116	116	131	131	131
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
6	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	30	0	0	36	0	0	31	0	33	0	0	
	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	13	13	13	43	43	43	79	79	79	110	110	143	143	143	143
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
7	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	32	0	0	37	0	0	36	0	0	16	0	_
	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	19	19	19	51	51	51	88	88	88	124	124	124	140	140	140
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
8	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	38	0	0	34	0	0	29	0	0	34	0	
	Cumulative repro	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	16	16	16	54	54	54	88	88	88	117	117	117	151	151	151
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
9	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	30	0	0	39	0	0	32	0	0	23	0	
	Cumulative repro	oductivity ,	0	0	0	0	0	0	0	16	16	16	46	46	46	85	85	85	117	117	117	140	140	140
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
10	F1 generation	Live	0	0	Q.	0	0	0	0	0	24	0	0	41	0	0	37	0	0	35	15	0	3	
	Cumulative repro	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	0	24	24	24	65	65	65	102	102	102	137	152	152	155	155
	The time (days)	to first brood	1:	1;	7 da	ys,		2;	7 da	ıys,		3;	8 d	ays,		4;	9 d	ays,		5;	11 d	ays,		
				6;	8 da	ys,		7;	8 da	ıys,		8;	8 d	ays,		9;	8 d	ays,		10;	9 d	ays,		

( Test Chemical:

Phthalimide

(Chemical Conc.: 1.3 mg/L, Dispersant conc.: 0.0 mg/L)

							( (	hemica	al Conc.	<u> </u>	1.3 r	ng/L,		Dispers	ant co	IIC. •	0.0	mg/L)					
<u> </u>											1	Cime											
Rep.	Counts	11/11	11/12	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	12/1	Tota
No.		1d	2d	3d	<b>4</b> d	5d	6d	7d	8d	9d	10d	11d	12d	13d	14d	15d	16d	17d	18d	19d	20d	21d	
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0					_		
1 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	. 11	0	0	31	0	0	41	0	0							
Cumulative rep	productivity	0	0	0	0	_ 0	0	11	11	11	42	42	42	83	83	83							
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0				_			_		
2 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	7	0	0	29	0	0				_					-
Cumulative rep		0	0	0	0	0	0	0	7	7	7	36	36	36					_				
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
3 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	14	0	0	32	0	0	41	0	0	27	0	0	37	0	0	
Cumulative rep	productivity	0	0	0	0	0	0	14	14	14	46	46	46	87	87	87	114	114	114	151	151	151	1
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
4 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	12	0	0	26	0	0	40	0	0	26	0	0	39	0	0	
Cumulative rep		0	0	0	0	0	0	12	12	12	38	38	38	78	78	78	104	104	104	143	143	143	1
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
5 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	15	0	0	30	0	0	37	0	0	29	0	0	33	0	0	
Cumulative rep	<del></del>	0	0	0	0	0	0	15	15	15	45	45	45	82	82	82	111	111	111	144	144	144	14
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	_
6 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	15	0	0	32	0	0	40	0	0	27	0	0	33	0	0	-
Cumulative rep		0	0	0	0	0	0	15	15	15	47	47	47	87	87	87	114	114	114	147	147	147	_14
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
7 Fl generation	Live	0	0	0	0	0	0	16	0	0	28	0	0	37	0	0	32	0	0	36	0	0	
Cumulative rep		0	0	0	0	0	0	16	16	16	44	44	44	81	81	81	113	113	113	149	149	149	14
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
8 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	16	0	27	0	0	36	0	0	39	0	0	0	8	0	0	_
Cumulative rep		0	0	0	0	0	0	16	16	43	43	43	79	79	79	118	118	118	118	126	126	126	12
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
9 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	15	0	0	36	0	0	45	1	0	30	0	0	42	0	0	-
Cumulative rep		0	0	0	0	0	0	15	15	15	51	51	51	96	97	97	127	127	127	169	169	169	16
P generation	Live	1	1	1	1	<u>`</u>	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	_
0 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	12	0	0	34	0	0	41	0	0	27	0	0	44	0	0	_
Cumulative rep		0	0	0	0	0	0	12	12	12	46	46	46	87	87	87	114	114	114	158	158	158	15
The time (days)			1;	7 da		. <u>.</u>	2;		ays,		3;	7 d	ays,		4;	7 d	ays,		5;	7 d	ays,		
Inc time (days)	, 13 11151 5100	-	6;	7 da			7;		ays,		8;		ays,		9;		avs.		10;	7 d	ays,		

( Test Chemical: Phthalimide

Dispersant conc.: 0.0 mg/L(Chemical Conc.: 2.0 mg/LTime 11/11 11/12 11/13 11/14 11/15 11/16 11/17 11/18 11/19 11/20 11/21 11/22 11/23 11/24 11/25 11/26 11/27 11/28 11/29 11/30 12/1 Total Rep. Counts 18d 19d 21d 10d 12d 13d 14d 15d 16d 17d 6d 7d 8d 11d 1d 2d3d 4d 5d No. P generation Live 1 F1 generation Live Cumulative reproductivity P generation Live Live 2 F1 generation Cumulative reproductivity Live P generation 3 F1 generation Live Cumulative reproductivity P generation Live \_\_ 4 F1 generation Live

Cumulative reproductivity P generation Live 5 F1 generation Live Cumulative reproductivity P generation Live 6 F1 generation Live Cumulative reproductivity P generation Live \_\_ 7 F1 generation Live Cumulative reproductivity Live P generation 8 F1 generation Cumulative reproductivity P generation Live 9 F1 generation Live Cumulative reproductivity P generation 10 F1 generation Live Cumulative reproductivity 4; 7 days, 5; 8 days, 3; 7 days, 7 days, 12 days, The time (days) to first brood: 1; 10; 8 days, 9; 9 days, 7; 8; 7 days, 6; 7 days, 10 days,

(Test Chemical:

Phthalimide

Appendix 0 1	kesult of kep		1000				( C	hemica	1 Conc.	:	3. 2 n	ng/L,		Dispers	ant co	nc.:	0.0	mg/L)					
	·											[ime											
Rep.	Counts	11/11	11/12	11/13	11/14	11/15	11/16	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30	12/1	Total
No.		1d	2d	3d	4d	5d	6d	7d	8d	9d	10d	1 <u>1</u> d	12d	13d	14d	15d	16d	17 <u>d</u>	18d	19d	20d	21d	
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
1 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	27	0	29	9	0	0	38	0	
Cumulative re		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12	12	39	39	68	77	77	77	115	115	115
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	15	0	0	33	0	0	45	0	0	36	0	_0	42	0	0	
Cumulative re		0	0	0	0	0	0	15	15	15	48	48	48	93	93	93	129	129	129	171	171	171	171
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
3 F1 generation	Live	0	0	0	0	0_	0	17	0	0	34	0	0	38	1_	0	33	0	0	0	0	0	
Cumulative re		0	0	0	0	0	0	17	17	17	51	51	51	89	90	90	123	123	123	123	123	123	123
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
4 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	14	0	0_	27	0	0	43	0	0	27	0	0	34	0	0	
Cumulative re		0	0	0	0	0	0	14	14	14	41	41	41	84_	84	84	111	111	111	145	145	145	145
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
5 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	15	0	0	31	. 0	0	40	0	0	28	0	0	33	0	0	
Cumulative re	productivity	0	0	0	0.	0	0	15	15	15	46	46	46	86	86	86	114	114	114	147	147	147	147
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
6 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	17	0	36	0	0	40	0	0	22	0	0	0	3	0	
Cumulative re	productivity	0	0	0	0	0_	0	0	17	17	53	53	53	93	93	93	115	115	115	115	118	118	118
P generation	Live	1	1	1	1,	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
7 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0_	0	14	0	0	28	0	0	19	0	0	25	0	0	41	0	
Cumulative rep	productivity	0	0	0	0	0	0	0	14	14	14	42	42	42	61	61	61	86	86	86	127	127	127
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
8 Fl generation	Live	0	0_	0	0	0	0	11	0	0	35	0	0	37	0	0	33	0	0	29	0	0	
Cumulative rep	productivity	0	0	0	0	0	0_	11	11	11_	46	46	46	83	83	83	116	116	116	145	145	145	145
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
9 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	15	0	0	32	0	0	41	0	0	25	0	0	37	0	0	
Cumulative rep	productivity	0	0	0	0	0	0	15	15	15	47	47	47	88	88	88	113	113	113	150	150	150	150
P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
10 F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	18	0	0	30	0	0	42_	0	0	30	0	0	0	26	0	
Cumulative rep	productivity	0	0	0	0	0	0	18	18	18	48	48	48	90	90	90	120	120	120	120	146	146	146
	s) to first bro	od:	1;	11 da	ays,		2;	7 da	ays,		3;	7 0	lays,		4;	7 (	days,		5;		days,		
			6;	8 da	ays,		7;	8 da	ays,		8;	7 6	lays,		9;	7 (	lays,		10;	7 (	days,		

Appendix 3-5 Result of Reproduction Tes	Appendix	3-5	Result	of	Reproduction	Test
---	----------	-----	--------	----	--------------	------

(Test Chemical:

Phthalimide

App	pendix 3-5 l	Kesult of Kepr	oductio	on lest						emicai		rnuari			,				<i>(-</i> \					
			•••					( (	hemica	1 Conc	<u>.:                                    </u>	5. 1 r			Dispers	ant cor	ıc. :	0.01	ng/L)					
										-			Γime						11 /07	11 /00	11/00	11/20	19 /1	Tota
Rep.		Counts						11/16							11/23					11/28			12/1	lota
No.			1d	2d	3d	4d	5d	6d	7d	8d	9d	10d	11d	12d	13d	14d	15d	16d	17d	18d	19d	20d	21d	
Рg	generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	_
1 <u>F1</u>	generation	Live	0	0	0	0	0	0	17	0	0	33	0	0	43	0	0	13	0	0	47	0	0	
Сшт	mulative repr	roductivity	0	0	0	0	0	0	17	17	17	50	50	50	93	93	93	106	106	106	153	153	153	15
Рд	generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	_
2 F1	generation	Live	0	0	0	0	0	0	10	0	0	30	0	0	43	0	0	13	0	0	39	0	0	
Cum	mulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	10	10	10	40	40	40	83	83	83	96	96	96	135	135	135	13
Рg	generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	_
3 F1	generation	Live	0	0	0	0	0_	0	16	0	0	34	0	0	41	0	0	0	15	0	0	37	0	
Cum	ulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	16	16	16	50	50	50	91	91	91	91	106	106	106	143	143	143
Рg	generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	_
4 F1	generation	Live	0	0	0	0	0	0	11	0	0	29	0	0	50	0	0	17	0	0	40	0	0	
Cum	ulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	11	11	11	40	40	40	90	90	90	107	107	107	147	147	147	14
Ря	eneration	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	i	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
5 F1	generation	Live	0	0	0	0	0	0	3	0	31	0	0	41	0	0	28	0	0	0	32	0_	0	
	ulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	3	3	34	34	34	75	75_	75	103	103	103	103	135	135	135	13
Рg	eneration	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	generation	Live	0	0	0	0	0	0	16	0	0	38	0	0	43	0	0	23	0	0	40	0	0	
	ulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	16	16	16	54	54	54	97	97	97	120	120	120	160	160	160	16
Pg	eneration	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
7 F1	generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	31	0	0	41	0	0	18	0	0	33	0	
	ulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	10	10	10	41	41	41	82	82	82	100	100	100	133	133	13
P ge	eneration	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
8 F1	generation	Live	0	0	0	0	0	0	16	0	0	34	0	0	43	0	0	28	0	0	30	0	0	
Cum	ulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	16	16	16	50	50	50	93	93	93	121	121	121	151	151	151	15
	eneration	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0		-
_	generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	33	0	0	48	0	0	24	0	0	3		_
·	ulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	17	17	17	50	50	50	98	98	98	122	122	122	125		
	eneration	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	I	1	1	1	1	1	_
_	generation	Live	0	0	0	0	0	0	13	0	0	34	0	0	41	0	0	28	0	0	36	0	0	
`	ulative repr		0	0	0	0	0	0	13	13	13	47	47	47	88	88	88	116	116	116	152	152	152	15
		to first broo	od:	1;	7 da	ays,		2;	7 da	ays,		3;	7 d	lays,		4;	7 d	ays,		5;	7 d	lays,		
1110	71m0 (day5)	11 11100 5100	-	6;	7 da			7;	8 da			8;		lays,		9;	8 d	ays,		10;	7 d	lays,		

( Test Chemical:

Phthalimide

	Appendix 5 0 1	tesuit of kepi		_				( (	Chemica	1 Conc.	:	7.61			Disper	sant con	nc.:	0.0	mg/L)	· .				
													Time											
Rep.		Counts	11/11	11/12	11/13_1	11/14	11/15	11/16	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21			11/24					11/29			Total
No.			1d	2d	3d	4d	5d_	6d	7d	8d	9d	10d	11d	12d	13d	14d	15d	16d	17d	18d	19d	20d	21d	
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
1	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	26	0	0	40	0	0	28	0	0	38	0	
	Cumulative repr	oductivity	. 0	0	0	0	0	0	0	- 11	11_	11	37	37	37	77	77	<u>77</u>	105	105	105	143	143	143
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
2	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	13	0	0	29	0	0	39	0	0	33	0	0	33	0	0	
	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	13	13	13	42	42	42	81	81	81	114	114	114	147	147	147	147
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
3	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	13	0	00	33	0	0	37	0	0	37	0	0	0	0	42	
	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	13	13	13	46	46	46	83	83	83	120	120	120	120	120	162	162
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
4	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	14	0	0	32	0	0	36	0	0	28	0	0	7_	33	0	
,	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	14	14	14	46	46	46	82	82	82	110	110	110	117	150	150	150
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
5	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	12	0	0	26	0	0	38	0	0	35	0	0	39	0	0	
	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	12	12	12	38	38	38	76	76	76	111	111	111	150	150	150	150
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	0_	8	0	0	36	0	0	42	0	0	0	0	0	0	
-	Cumulative repr	oductivity		0	0	0	0	0	0	0	8	8	8	44	44	44	86	86	86	86	86	86	86	86
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0		
7	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	15	0	0	28	0	0	40	0	0	34	0	0	36	0		
-	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	15	15	15	43	43	43	83	83	83	117	117	117	153	153		
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	8	11	0	34	0	0	38	0	0	23	0	0	6	29	0	
-	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	8	19	19_	53	53	53	91	91	91	114	114	114	120	149	149	149
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	17	0	0	32	0	0	37	0	0	38	0	0	34	0	0	
-	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	17	17	17	49	49	49	86	86	86	124	124	124	158	158	158	158
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	39	0	0	41	0	0	0	30	0	0	
_	Cumulative repr	oductivity	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	12	51	51	51	92	92	92	92	122	122	122	122
	The time (days)		od:	1;	8 da	ys,		2;	7 da	ays,		3;	7 d	lays,		4;	7 0	days,		5;	7 d	lays,		
				6;	9 da	ys,		7;	7 da	ays,		8;	7 d	lays,		9;	7 c	days,		10;	10 d	lays,		

Appendix 3-7 Result of Reproduction Test

(Test Chemical:

Phthalimide

Dispersant conc.

								(	(Chemical Conc.:				mg/L,	Dispersant conc.:			0.0	mg/L)						
		-										Time												
Rep.	Cour	nts	11/11	11/12	11/13 1	1/14	11/15	11/16	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29		12/1	Tota
No.		-	1d	2d	3d	4d	5d	6d	7d	8d	9d	10d	11d	12d	13d	14d	15d	16d	17d	18d	19d	20d	<u>21d</u>	
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	-			_		_
1	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	11	0	0	25	0	0	0_	7	0	0						
	Cumulative reproduc	tivity	0	0	0	0	0	0	11	11	11	36	36	36	36	43	43	43						
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	0												_		-
2	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	0														
•	Cumulative reproduc	tivity	0	0	0	0	0	0	0	0														
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	0									_					
3	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	5														
-			0	0	0	0	0	0	0	5												_		
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	_
4	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	1	0	20	0	0	11	0	0	0	0	
	Cumulative reproduc	tivity	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	28	29	29	49	49	49	60	60	60	60	60	6
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	0								_		-	_		-
5	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	5	2													
	Cumulative reproductivity		0	0	0	0	0	0	0	5	.7								. —					
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	0					_								-
6	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
	Cumulative reproduct	tivity	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0							_					_
7	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0												
	Cumulative reproduct	tivity	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2												
1	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
8	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	Cumulative reproduct	ivity	0	0	0	0	0	0	0	14	14	14	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	. 2
}	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-
9 1	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	12	0	0	26	0	0	28	0	0	24_	0	0	34	0	0	_
	Cumulative reproduct	ivity	0	0	0	0	0	0	12	12	12	38	38	38	66	66	66	90	90	90	124	124	124	12
1	P generation	Live	1	1	1	1	1	1	1	1	0											_		_
	F1 generation	Live	0	0	0	0	0	0	8	3	0													
	Cumulative reproduct	ivity	0	0	0	0	0	0	8	11	11													
1	The time (days) to first brood:			1;	7 day	ys,		2;	- days,		3;	8 days,			4;	10 days,			5;		ays,			
				6;	- day	ys,		7;	8 da	ıys,		8;	8 d	ays,		9;	7 d	ays,		10;	7 d	ays,		